

ボランティアセンターに行ってみよう!

「ボランティア活動をはじめたい」「ボランティア活動ってどんな活動があるのか知りたい!」と思ったら、お近くのボランティア（市民活動）センターに相談しましょう!

ボランティア（市民活動）センターは、ボランティア活動を希望する人の相談窓口があり、社会福祉協議会などが運営しています。

ボランティア（市民活動）センターの7つの役割

1	ボランティアの相談を受けたり、ボランティア情報を提供します。	地域のボランティア団体の情報、ボランティア募集、活動先の情報を準備し、あなたの活動のアドバイスをします。
2	ボランティア講座・研修を開催します。	はじめてボランティア活動をはじめようとするとき、ためらいや不安があるものです。そんな方のためにボランティア講座・研修や体験プログラムを開催します。
3	ボランティア活動希望者と受入れ者をつなぎます。	ボランティア活動したい人と、ボランティアに来てほしい人をつなぎます。ボランティア活動を希望する方は、どのような活動を、どこで、どれくらい希望するのか伝えましょう。またあなたのもっている技術や特技も話しましょう。
4	ボランティアグループの応援をします。	ボランティア活動に必要なミーティングスペース、機材の貸し出し、メールボックスの貸し出しなどをします。また、ボランティアグループの活動上の相談にものります。
5	さまざまな団体同士をつなぎます。 (ネットワーク)	ボランティアグループ同士が力を合わせてイベントを行ったり、一緒に話し合うことで、今まで以上に活動が広がったり、問題が解決することがあります。グループ同士のネットワークづくりを応援します。
6	ボランティアの調査や研究をします。	ボランティアセンターでは、問題を解決するために調査や研究をして、課題や現状をみなさんにお知らせします。
7	ボランティア活動保険の窓口となります。	ボランティア活動中の事故の備えとして、ボランティアセンターがボランティア活動保険の受付窓口となっています。